

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年4月20日から2027年3月25日まで	
運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に実質的に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年3月25日および9月25日。休業日の場合は翌営業日。）に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

イーストスプリング 米国小型厳選バリュー株ファンド Aコース（為替ヘッジあり）／ Bコース（為替ヘッジなし）

第1期（決算日 2017年9月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		分	配 金			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円	—	% —	% —	百万円 24
1 期 (2017年9月25日)	10,553	0	5.5	96.0	1.4	334

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定元本を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	% —		% —	% —
4 月 末	10,181	1.8		96.6	—
5 月 末	9,784	△2.2		96.0	1.0
6 月 末	10,093	0.9		95.4	1.0
7 月 末	10,293	2.9		94.0	1.2
8 月 末	9,953	△0.5		93.7	1.4
(期 末) 2017年9月25日	10,553	5.5		96.0	1.4

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)			株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		税 込 分配金	期 中 騰 落 率			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 804
1 期 (2017年9月25日)	10,990	0	9.9	96.8	1.4	6,903

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定元本を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額			株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	% —		% —	% —
4 月 末	10,385	3.9		94.9	—
5 月 末	9,989	△0.1		97.0	1.0
6 月 末	10,424	4.2		94.9	1.0
7 月 末	10,487	4.9		96.9	1.2
8 月 末	10,149	1.5		96.5	1.4
(期 末) 2017年9月25日	10,990	9.9		96.8	1.4

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

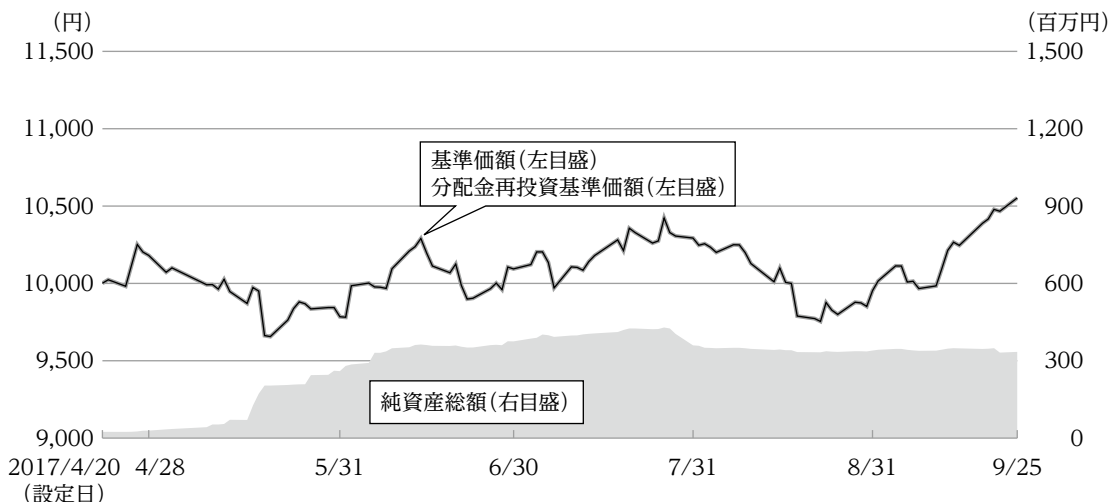
(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過

Aコース(為替ヘッジあり)

基準価額等の推移について

(2017年4月20日～2017年9月25日)



設 定 日	10,000円
第 1 期 末	10,553円 (既払分配金0円)
騰 落 率	5.5% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 最初の分配金が出るまでの期間においては、基準価額を示す折れ線と分配金再投資基準価額を示す折れ線は重なって表示されます。
- (注4) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

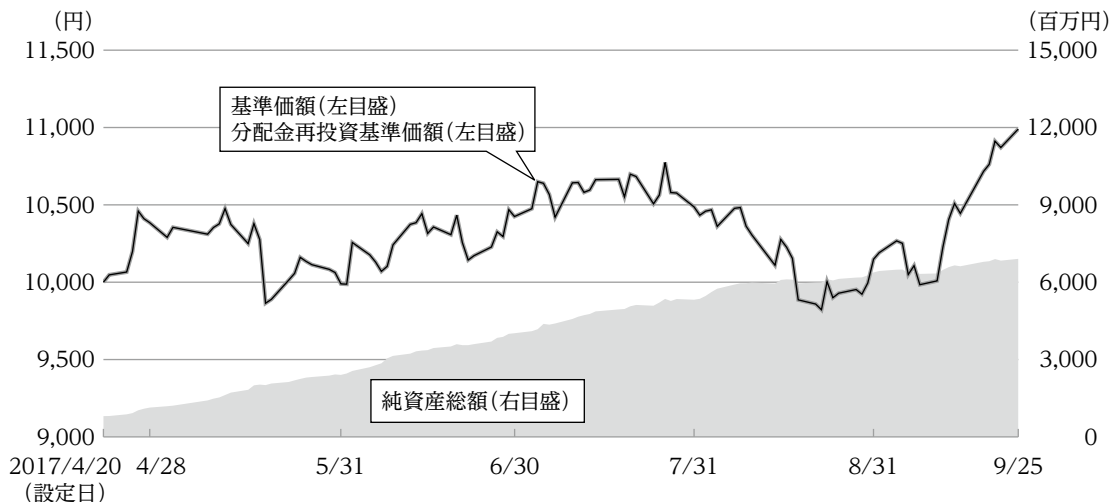
上昇要因

・米国小型株式市場が堅調に推移したこと。

Bコース (為替ヘッジなし)

基準価額等の推移について

(2017年4月20日～2017年9月25日)



設 定 日	10,000円
第 1 期 末	10,990円 (既払分配金0円)
騰 落 率	9.9% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 最初の分配金が出るまでの期間においては、基準価額を示す折れ線と分配金再投資基準価額を示す折れ線は重なって表示されます。
- (注4) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

基準価額の変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

上昇要因

- ・米国小型株式市場が堅調に推移したこと。
- ・為替市場で円安米ドル高となったこと。

投資環境について

米国株式市場

期初は米国の税制改革期待から株式市場は上昇したものの、2017年5月に入ると原油価格の下落や地政学リスクの高まりから上値の重い展開となりました。その後5月末から7月末にかけては、好調な企業決算などを背景に堅調となりました。特に6月には米連邦準備制度理事会（FRB）が年内にバランスシート縮小に着手する方針を示したことから金融株が堅調となりました。8月になると北朝鮮を巡り緊張が高まったことに加え、トランプ政権への不透明感などを受けて株価は軟調な動きとなりました。8月末から期末にかけては、北朝鮮を巡る緊張感が和らいだことや減税改革案への期待から上昇しました。

為替市場

当期の為替市場は地政学リスクの高まりや米国の金融政策に対する思惑などを背景に、1米ドル107円台から114円台の間で上下する展開となりました。後半には金利先高観の高まりと税制改革案に対する期待から、米ドルは円に対して上昇しました。

ポートフォリオについて

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。なお実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行いました。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

主として、米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比較して割安と判断される銘柄を選択し、ポートフォリオ構築を行いました。

当期は防衛・宇宙開発関連株や医療機器関連株などの保有がプラスに寄与した一方で、自動車部品株、石油・ガスサービス会社株などの保有がマイナスに影響しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

Aコース（為替ヘッジあり）

項目	第1期	
	2017年4月20日 ～2017年9月25日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	600

Bコース（為替ヘッジなし）

項目	第1期	
	2017年4月20日 ～2017年9月25日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	989

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。なお、実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

米国株式市場は当期と同様、今後しばらくは堅調に推移するものとみています。金融政策の行方や財政などについては注意を要しますが、米国経済は引き続き良好であり企業のファンダメンタルズは安定しています。税制改革については、議会での審議の難航が予想されるものの進展が期待されます。一方で、世界を取巻くマクロ環境は依然として不透明であり、マクロ経済の動向及び地政学リスクについては注意が必要です。投資プロセスにおいては個別企業の分析が重要と考えており、忍耐力をもった中長期的視点から投資銘柄を決定し、最適なポートフォリオの構築を目指します。

1万口当たりの費用明細

(2017年4月20日～2017年9月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	88円	0.870%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,060円です。
(投信会社)	(43)	(0.423)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(43)	(0.423)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.024)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	12	0.122	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(12)	(0.120)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.003)	
(c) その他費用	6	0.057	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.052)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	(0)	(0.001)	信託管理事務に係る手数料
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	106	1.049	

(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

売買及び取引の状況

(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 394,090	千円 404,813	千口 93,522	千円 99,332

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,256,069千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,964,055千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.83

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2017年9月25日現在)

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 300,568	千円 332,999

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2017年9月25日現在の受益権総口数は、6,564,819千口です。

投資信託財産の構成

(2017年9月25日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 94.0 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	21,257 6.0
投 資 信 託 財 産 総 額	354,256 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(7,150,237千円)の投資信託財産総額(7,353,598千円)に対する比率は97.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年9月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=112.53円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	919,779,959円
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	332,999,835
未 収 入 金	586,780,124
(B) 負 債	585,531,502
未 払 金	566,328,315
未 払 解 約 金	16,668,511
未 払 信 託 報 酬	2,522,663
そ の 他 未 払 費 用	12,013
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	334,248,457
元 本	316,721,457
次 期 繰 越 損 益 金	17,527,000
(D) 受 益 権 総 口 数	316,721,457口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,553円

- (注1) 元本の状況
 設定元本額 24,025,147円
 期中追加設定元本額 389,225,887円
 期中一部解約元本額 96,529,577円
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2017年4月20日 至2017年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 69円
支 払 利 息	△ 69
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	20,947,352
売 買 益	31,979,948
売 買 損	△11,032,596
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,534,676
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	18,412,607
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 885,607
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 885,607)
(F) 計 (D + E)	17,527,000
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	17,527,000
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 885,607
(配 当 等 相 当 額)	(619,291)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,504,898)
分 配 準 備 積 立 金	18,412,607

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,581,581円)、費用控除後の有価証券売買等損益(16,831,026円)、および信託約款に規定する収益調整金(619,291円)より、分配対象収益は19,031,898円(10,000口当たり600円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

1 万口当たりの費用明細

(2017年4月20日～2017年9月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	90円	0.870%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,286円です。
(投信会社)	(44)	(0.423)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(44)	(0.423)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.024)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	12	0.119	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(12)	(0.116)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(c) その他費用	7	0.067	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.060)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	(0)	(0.001)	信託管理事務に係る手数料
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	109	1.056	

(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

売買及び取引の状況

(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 6,320,828	千円 6,522,536	千口 56,577	千円 61,472

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,256,069千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,964,055千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.83

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2017年9月25日現在)

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 6,264,251	千円 6,940,163

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2017年9月25日現在の受益権総口数は、6,564,819千口です。

投資信託財産の構成

(2017年9月25日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 6,940,163 99.4 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	41,495 0.6
投 資 信 託 財 産 総 額	6,981,658 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,150,237千円)の投資信託財産総額(7,353,598千円)に対する比率は97.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年9月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=112.53円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	6,981,658,870円
コール・ローン等	12,106
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	6,940,163,916
未 収 入 金	41,482,848
(B) 負 債	77,729,943
未 払 解 約 金	41,494,954
未 払 信 託 報 酬	36,008,189
そ の 他 未 払 費 用	226,800
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	6,903,928,927
元 本	6,282,012,850
次 期 繰 越 損 益 金	621,916,077
(D) 受 益 権 総 口 数	6,282,012,850口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,990円

- (注1) 元本の状況
 設定元本額 804,545,468円
 期中追加設定元本額 5,617,934,482円
 期中一部解約元本額 140,467,100円
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2017年4月20日 至2017年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 669円
支 払 利 息	△ 669
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	475,590,770
売 買 益	480,530,786
売 買 損	△ 4,940,016
(C) 信 託 報 酬 等	△ 36,234,989
(D) 当期損益金(A+B+C)	439,355,112
(E) 追加信託差損益金	182,560,965
(配当等相当額)	(△ 133)
(売買損益相当額)	(182,561,098)
(F) 計 (D+E)	621,916,077
(G) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(F+G)	621,916,077
追加信託差損益金	182,560,965
(配当等相当額)	(6,722,412)
(売買損益相当額)	(175,838,553)
分配準備積立金	439,355,112

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(24,073,394円)、費用控除後の有価証券売買等損益(415,281,718円)、および信託約款に規定する収益調整金(182,560,965円)より、分配対象収益は621,916,077円(10,000口当たり989円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド 運用報告書

第1期（決算日：2017年9月25日）
（計算期間：2017年4月20日～2017年9月25日）

「イーストスプリング米国小型株式マザーファンド」の第1期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
(設定日) 2017年4月20日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 828
1期(2017年9月25日)	11,079	10.8	96.3	1.4	7,273

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定元本を記載しております。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

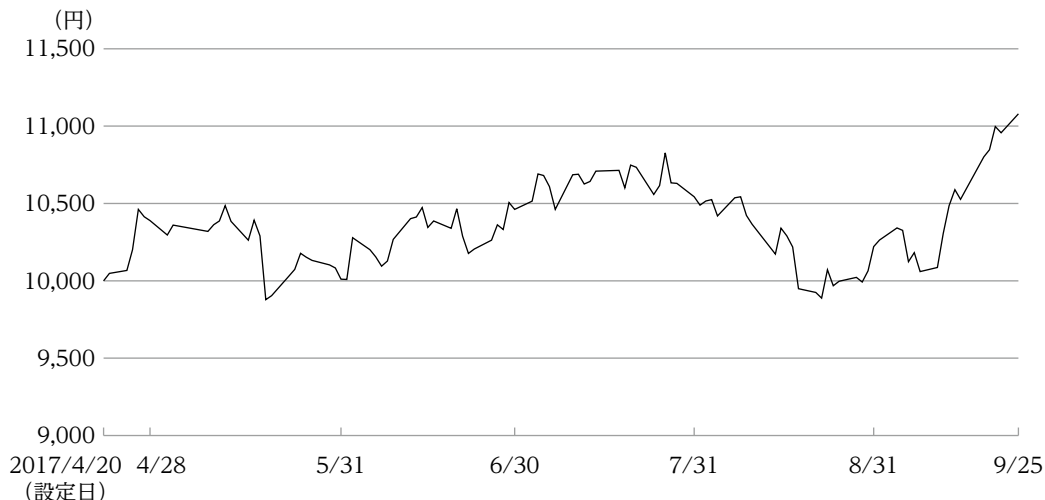
年月日	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率
		騰落率		
(設定日) 2017年4月20日	円 10,000	% —	% —	% —
4月末	10,389	3.9	94.9	—
5月末	10,011	0.1	96.8	1.0
6月末	10,462	4.6	94.7	1.0
7月末	10,543	5.4	96.6	1.2
8月末	10,221	2.2	96.1	1.4
(期末) 2017年9月25日	11,079	10.8	96.3	1.4

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

運用経過

基準価額の推移について（第1期：2017年4月20日から2017年9月25日まで）



設定当初10,000円であった基準価額は、当期末時点で11,079円となり、騰落率は+10.8%となりました。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

上昇要因

- ・ 米国小型株式市場が堅調に推移したこと。
- ・ 為替市場で円安米ドル高となったこと。

投資環境について

○米国株式市場

期初は税制改革期待から株式市場は上昇したものの、2017年5月に入ると原油価格の下落や地政学リスクの高まりから上値の重い展開となりました。その後5月末から7月末にかけては、好調な企業決算などを背景に堅調となりました。特に6月には米連邦準備制度理事会（FRB）が年内にバランスシート縮小に着手する方針を示したことから金融株が堅調となりました。8月になると北朝鮮を巡り緊張が高まったことに加え、ランプ政権への不透明感などを受けて軟調な動きとなりました。8月末から期末にかけては、北朝鮮を巡る緊張が緩和したことや減税改革案への期待から上昇しました。

○為替市場

当期の為替市場は地政学リスクの高まりや米国の金融政策に対する思惑などを背景に、1米ドル107円台から114円台の間で上下する展開となりました。後半には金利先高観の高まりと税制改革案に対する期待から、米ドルは円に対して上昇しました。

ポートフォリオについて

主として、米国の金融商品取引所に上場されている(上場予定を含みます。)小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容等を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比較して割安と判断される銘柄を選択し、ポートフォリオ構築を行いました。当期は防衛・宇宙開発関連株や医療機器関連株などの保有がプラスに寄与した一方で、自動車部品株、石油・ガスサービス会社株などの保有がマイナスに影響しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

今後の運用方針について

米国株式市場は当期と同様、今後しばらくは堅調に推移するとみています。金融政策の行方や財政などについては注意を要しますが、米国経済は引き続き良好であり、企業ファンダメンタルズは安定しています。税制改革については、議会での審議の難航が予想されるものの進展することが期待されます。一方で、世界を取巻くマクロ環境は依然として不透明であり、マクロ経済の動向及び地政学リスクについては注意が必要です。投資プロセスにおいては個別企業の分析が重要と考えており、忍耐力をもった中長期的視点から投資銘柄を決定し、最適なポートフォリオの構築を目指します。

1 万口当たりの費用明細

(2017年4月20日～2017年9月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	12円	0.119%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、10,325円です。
(株式)	(12)	(0.116)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(b) その他費用	6	0.060	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.060)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他1)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
合計	18	0.179	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 22,314 (△ 209)	千米ドル 62,014 (-)	百株 1,415 (0.02)	千米ドル 3,320 (-)

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	千口 45	千米ドル 869	千口 -	千米ドル -

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,256,069千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,964,055千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.83

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年4月20日から2017年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2017年9月25日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

組入有価証券明細表

銘 柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
AEROJET ROCKETDYNE HOLDINGS	543	1,840	207,080	資本財
ALLEGHENY TECHNOLOGIES INC	289	661	74,473	素材
AMERICAN AXLE & MFG HOLDINGS	993	1,640	184,598	自動車・自動車部品
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	58	594	66,918	保険
APOGEE ENTERPRISES INC	296	1,376	154,919	資本財
ASTORIA FINANCIAL CORP	643	1,336	150,429	銀行
BOFI HOLDING INC	584	1,580	177,897	銀行
BANC OF CALIFORNIA INC	655	1,293	145,571	銀行
BELDEN INC	201	1,601	180,179	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BENCHMARK ELECTRONICS INC	181	608	68,436	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BOB EVANS FARMS	81	625	70,412	消費者サービス
CSG SYSTEMS INTL INC	189	720	81,031	ソフトウェア・サービス
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	116	1,583	178,245	ソフトウェア・サービス
COTT CORPORATION	635	948	106,756	食品・飲料・タバコ
HELEN OF TROY LTD	167	1,568	176,555	耐久消費財・アパレル
ESTERLINE TECHNOLOGIES CORP	164	1,491	167,847	資本財
EXLSERVICE HOLDINGS INC	104	596	67,175	ソフトウェア・サービス
GATX CORP	189	1,163	130,905	資本財
HELIX ENERGY SOLUTIONS GROUP	1,874	1,398	157,317	エネルギー

銘柄	当 期 末			業 種 等	
	株 数	評 価 額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円		
HILL-ROM HOLDINGS INC	91	669	75,368	ヘルスケア機器・サービス	
INDEPENDENT BANK CORP/MA	210	1,518	170,854	銀行	
INGREDION INC	46	551	62,033	食品・飲料・タバコ	
INTEGER HOLDINGS CORP	330	1,646	185,303	ヘルスケア機器・サービス	
KENAMETAL INC	427	1,678	188,933	資本財	
LIFEPPOINT HEALTH INC	259	1,481	166,710	ヘルスケア機器・サービス	
MAGELLAN HEALTH INC	187	1,552	174,657	ヘルスケア機器・サービス	
MEREDITH CORP	279	1,491	167,810	メディア	
OLIN CORP	292	986	110,996	素材	
OWENS & MINOR INC	323	920	103,589	ヘルスケア機器・サービス	
PBF ENERGY INC-CLASS A	656	1,721	193,702	エネルギー	
PNM RESOURCES INC	331	1,367	153,831	公益事業	
PATTERSON-UTI ENERGY INC	639	1,247	140,433	エネルギー	
PENSKE AUTOMOTIVE GROUP INC	286	1,319	148,527	小売	
PHARMERICA CORP	399	1,163	130,881	ヘルスケア機器・サービス	
PHOTRONICS INC	896	712	80,157	半導体・半導体製造装置	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	43	587	66,146	保険	
RELIANCE STEEL & ALUMINUM	81	602	67,769	素材	
RENASANT CORP	305	1,246	140,238	銀行	
SEMTECH CORP	388	1,373	154,562	半導体・半導体製造装置	
SKECHERS USA INC-CL A	453	1,124	126,522	耐久消費財・アパレル	
SKYWEST INC	400	1,694	190,625	運輸	
SPIRIT AEROSYSTEMS HOLD-CL A	84	658	74,155	資本財	
STEEL DYNAMICS INC	164	544	61,325	素材	
STEELCASE INC-CL A	961	1,398	157,345	商業・専門サービス	
SUPERIOR ENERGY SERVICES INC	1,587	1,683	189,478	エネルギー	
SUPERIOR INDUSTRIES INTL	799	1,302	146,555	自動車・自動車部品	
SYNNEX CORP	83	963	108,437	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TERADYNE INC	167	608	68,498	半導体・半導体製造装置	
TEREX CORP	365	1,568	176,451	資本財	
TOWER INTERNATIONAL INC	543	1,365	153,676	自動車・自動車部品	
TUPPERWARE BRANDS CORP	258	1,522	171,380	耐久消費財・アパレル	
JANUS HENDERSON GROUP PLC	395	1,344	151,324	各種金融	
合 計	株 数 ・ 金 額	20,689	62,250	7,005,040	
	銘柄数 < 比率 >	52	—	<96.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

(2) 外国投資信託証券

銘 柄	当 期			末 比 率
	口 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ) KITE REALTY GROUP TRUST	千口 45	千米ドル 887	千円 99,913	% 1.4
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	45 1	887 —	99,913 <1.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2017年9月25日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 7,005,040	% 95.3
投 資 証 券	99,913	1.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	248,645	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	7,353,598	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産 (7,150,237千円) の投資信託財産総額 (7,353,598千円) に対する比率は97.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年9月25日における邦貨換算レートは1米ドル=112.53円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	7,353,598,039円
コール・ローン等	224,184,017
株式(評価額)	7,005,040,896
投資証券(評価額)	99,913,136
未 収 入 金	19,147,379
未 収 配 当 金	5,312,611
(B) 負 債	80,207,705
未 払 金	22,034,280
未 払 解 約 金	58,172,959
未 払 利 息	466
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	7,273,390,334
元 本	6,564,819,706
次 期 繰 越 損 益 金	708,570,628
(D) 受 益 権 総 口 数	6,564,819,706口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,079円

(注1) 元本の状況

設定元本額	828,570,615円
期中追加設定元本額	5,886,348,520円
期中一部解約元本額	150,099,429円
当期末における元本の内訳	
イーストスプリング米国小型厳選バリューストックファンドBコース (為替ヘッジなし)	6,264,251,211円
イーストスプリング米国小型厳選バリューストックファンドAコース (為替ヘッジあり)	300,568,495円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期 (自2017年4月20日 至2017年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	28,189,259円
受 取 配 当 金	28,178,376
受 取 利 息	63,256
支 払 利 息	△ 52,373
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	481,142,583
売 買 益	623,681,523
売 買 損	△142,538,940
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,486,779
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	506,845,063
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	212,430,558
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 10,704,993
(G) 計 (D + E + F)	708,570,628
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	708,570,628

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は保管費用等です。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

お知らせ

該当事項はありません。